

③シグナルアナライザ

メーカー: アジレント・テクノロジー株式会社
型式: N9030A/89601A

- 3Hz～26.5GHzまでの信号の周波数、パワー、高調波成分、変調、スプリアスやノイズの測定が実行可能。
- 最大75 dBのスプリアスのないダイナミック・レンジと40 MHzの解析帯域幅により、詳細な信号のスペクトラム測定が可能。
- ベクトル・シグナル・アナライザ・ソフトウェアにより、無線LAN信号の詳細な解析、および物理層信号のトラブルシューティングに必要なデータの収集が可能。

■ シグナルアナライザ (N9030A)

- 掃引式スペクトラム・アナライザとFFT (Fast Fourier Transform: 高速フーリエ変換) を使ったリアルタイム解析の機能を併せ持った測定器です。
- 掃引式とFFT方式両方の動作原理を使って、一台で多種多様な測定をサポートします。
- 掃引式のスペクトラム解析を使って電波法や各種無線規格準拠の測定。
- FFT方式の原理を使用してEVM解析など各種無線の変調解析や、時間軸的に変化する過渡現象の把握が可能です。
- 航空宇宙、防衛、商用通信などの要求の厳しいアプリケーションにも対応可能です。

■ スプリアス

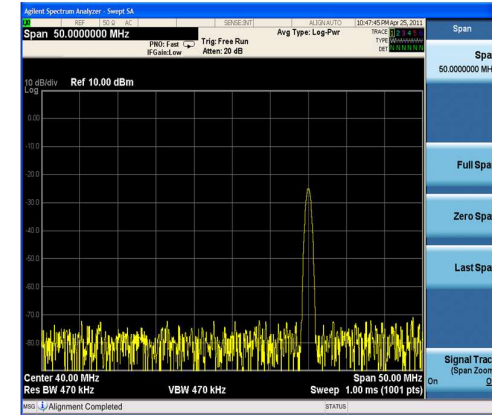
交流信号に含まれる設計上意図されない周波数成分のことです。

- 無線の場合、送信機から発射される電波のうち、高調波、低調波、寄生振動などによって発生する目的外の電波が該当します。



■ 特長

- ベクトルシグナルアナライザが提供する包括的なツール・セットにより、802.11a/b/g/n信号を詳細に解析することができます。
- 全高調波歪み、占有帯域幅、信号安定度、出力パワー、相互変調歪み、パワー帯域幅、搬送波対雑音比などの測定も可能です。



■ 主な仕様

● N9030A PXAシグナルアナライザ

- 3 Hz～26.5 GHzの周波数帯域を測定可能。
- 最大75 dBのスプリアスのないダイナミック・レンジ
- 解析帯域幅: 40 MHz
- 12個のマーカ、マーカ・テーブル、同時ディテクタ
- ±0.19 dBの絶対振幅精度
- +21 dBmの3次インターセプト (TOI)
- -172 dBmの表示平均雑音レベル (DANL)

■ 89601A ベクトル・シグナル・アナライザ・ソフトウェア

- 802.11a/802.11g/HyperLAN2 互換信号をビット・レベルまで復調して解析
- 802.11b/g ペイロード・データの自動検出、逆拡散、デスクランブル、復調
- 802.11g OFDMおよびDSSS/CCK/PBCCモードでの802.11g信号の解析
- 802.11n デュプリケート・レガシー、ミックスト・モード、HT デュプリケート、グリーン・フィールドの各フォーマットの復調して解析

公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL : 092-331-8510 FAX : 092-331-8515

URL : <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail : jiss-itoshima@ist.or.jp

